

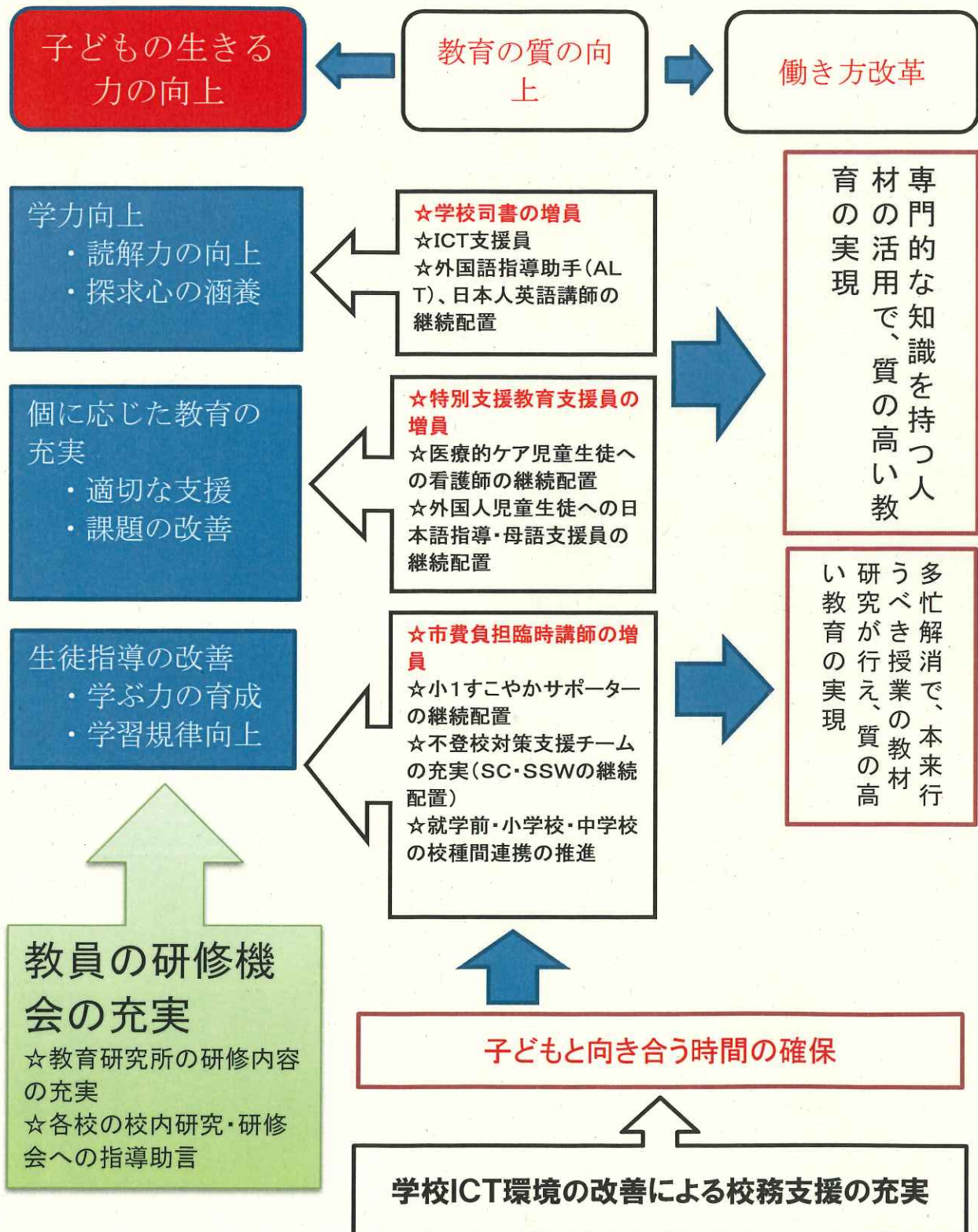
## 平成30年度教育委員会における課題及び重点取組について

## 【内容】

- (1) チーム学校の推進により教育の質向上を目指す
  - 学校現場への人的支援の拡充により、個に応じた教育、多様な課題をもつ児童生徒への適切支援及び生徒指導の充実を図る。
  - 「専門家チーム」による、問題行動等・いじめ・不登校への早期対処を図る。
  - ICT環境整備により校務を改善し、教材研究など教育の質向上を図る。
  
- (2) 読書活動の推進により児童生徒の探究心及び読解力向上を目指す
  - 学校司書増員及び学校図書館整備により、読書活動を推進し、学力向上での課題となっている読解力向上を目指す。
  
- (3) 教育委員会事務局組織再編により教育大綱ならびに教育振興基本計画等における施策を強力的に推進する
  - 文化財部門を教育委員会へ移管し、ふるさと学習の推進を図る。
  - 組織横断的な課題に対応するため、教育委員会事務局に教育政策を推進し総括する部署を設置し、重点施策の実行力を高める。

# 平成30年度 近江八幡市教育委員会事務局学校教育課における 重点的な取組・事業 イメージ図

[テーマ] 教員の長時間労働、多忙化の緩和から、学校運営の充実にせまる  
「教員の働き方改革」＝「チーム学校の推進」



(参考)県費負担教職員加配等を含めた配置状況 チーム学校体制 (平成29年度の実績)

配置の目的	加配等の名称	ペース	配置校・数等
生徒指導上の課題への対応 不登校・いじめへの対応 家庭や関係機関との連携	児童・生徒支援加配教員	常勤	3名配置：八幡西中・八幡東中 2名配置：八幡中・武佐小 1名配置：桐原小・桐原東小・安土中
	市費負担臨時講師市単費	常勤	7名配置校：金田小・桐原東小・北里小 八幡中・八幡西中・八幡東中・安土中
	スクールカウンセラー	1日/週	拠点校：金田小・4中学校
	スクールソーシャルワーカー	2日/週	2名配置(1名市費)：八幡小・武佐小
	スクーリングケアサポーター市費 1/2	3h/週	配置校：沖島以外の11小学校
	訪問教育相談員市単費	1日/週	配置人数：9名 全小中学校へ巡回派遣
特別支援教育の充実への対応	通級指導加配教員	常勤	配置校：八幡小・金田小・桐原小・武佐小・老蘇小・八幡中
	特別支援複数配置 [非常勤]	16h/週	配置校：岡山小・金田小・北里小・(武佐小)・安土小・八幡東中
	特別支援教育支援員市単費・交付税	4h/日	配置人数：平成28年度24名(沖島小を除く11小中学校に0~3人)
	看護師市費1/3	5.5~1/日	配置校：金田小・八幡中
生活への適応・学習支援	外国人日本語指導加配教員	常勤	配置校：金田小
	日本語指導 [非常勤]	2~6h/週	配置校：八幡小・桐原東小・安土小 八幡中・八幡東中
	日本語指導市単費	4h/週	配置校：北里小
	母語支援員市単費	4h/週	配置校：八幡小・金田小・桐原東小・安土小・八幡中
	小1すこやかサポーター市単費	4h/日 半年	配置校：金田小1年4学級
学校マネジメント機能の強化	教頭複数配置	常勤	配置校：武佐小
	共同学校事務室	常勤	配置校：桐原小
	大規模校事務職員複数配置	常勤	配置校：八幡小・金田小・八幡中
	市費負担事務職員市単費	常勤	配置校：八幡東中・八幡西中
	大規模校養護教諭複数配置	常勤	配置校：金田小
	主幹教諭マネジメント加配 [非常勤]	12h/週	配置校：馬淵小・八幡中・八幡東中
	へき地加配	常勤	配置校：沖島小
学力向上への対応	少人数指導加配教員	常勤	配置校：八幡小・岡山小・武佐小・八幡東中
	少人数指導 [非常勤]	小：12h/週 中：15/週	配置校：金田小・桐原東小・馬淵小・北里小・八幡東中・安土中
	アクティブラーニング加配教員	常勤	配置校：武佐小
	学校司書配置事業市単費・交付税	20日/月	3名配置 拠点校：八幡小・島小・馬淵小・安土小・八幡東中・八幡西中
	外国人英語指導助手市単費・交付税	常勤	3名：八幡中・八幡東中・八幡西中 3名：安土中・12小学校を巡回
	外国語活動 [非常勤]	2~6h/週	配置校：島小・桐原東小・馬淵小・北里小・安土小
	外国語活動日本人英語講師市単費	4h/週	配置数6名：八幡小・沖島小・岡山小・金田小・桐原小・武佐小・老蘇小

# 学校司書配置事業

## 1. 目的

本市では、子どもの生きる力を育み、健やかな成長を支えていくために、学習の基盤となる基本的な生活習慣を定着させることを重点とし、「早寝・早起き・あさ・し・ど・う」運動を推進している。特に読書については、豊かな心を育む取組の一つであるとともに、学力との関係が深いことも全国学力・学習状況調査のクロス集計から明らかになっている。そこで、子どもたちの学びを深めるため、「近江八幡市子ども読書活動推進計画」に基づいて学校司書を採用し、市立小・中学校に配置する。

## 2. これまでの経過

平成26年度 各校の蔵書管理システムを整備し、蔵書の管理状況を改善する。

平成27年度 学校図書館支援員を1名配置し、蔵書の整理の他、蔵書管理システムの操作マニュアルや学校図書館運営マニュアルの作成、学校図書館業務の支援等を行い、学校図書館の基本的な環境を整える。

平成28年度 学校司書2名を市立小・中学校へ配置する。

平成29年度 学校司書3名を市立小・中学校へ配置する。

学校司書	配置校	支援校
1	安土小・八幡東中	武佐小・沖島小・老蘇小・安土中
2	馬淵小・八幡小	金田小・桐原小・八幡中
3	島小・八幡西中	岡山小・桐原東小・北里小

※ 配置校には週2日、支援校には月1日程度勤務

## 3. 平成29年度学校司書配置事業における成果

### ・ 図書を活用した授業の積極的な実施

小学校配置校においてレファレンス（教員が授業に関わる図書について学校司書に相談し、学校司書が学習のねらいに沿った図書を提供すること）が増えた。学校司書が教員からの依頼に応じて授業に必要な図書を収集したり授業支援に加わったりすることで、授業で図書を用いた学習の機会も増えている。

### ・ 図書の貸し出し冊数の増加（別紙 資料①）

配置校において貸出冊数が増加している。近江八幡市全体も貸し出し冊数が増加している。学校司書が教員と連携して図書便りを発行したり、新しく購入した図書の紹介をしたりしていることも、学校図書館に足を運ぶ子どもが増えた一因と考えられる。

### ・ 学校図書館の環境整備（掲示物やコーナー展示等）（別紙 資料②）

学校司書が、配架の整理や掲示物の作成・取り替えを行い、整然とした中に季節感や温かみのある学校図書館の雰囲気を持続することができている。また、その時期や学習に合わせた図書のコーナー展示などを行い、子どもたちの読書意欲や学習意欲を喚起する工夫ができている。

## 4. 学校司書の年次配置計画

### ● 「近江八幡市子ども読書活動推進計画」に基づく学校司書の配置目標

目標年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
学校司書の人数	2名	4名	6名	8名（達成）	

### ● 実績

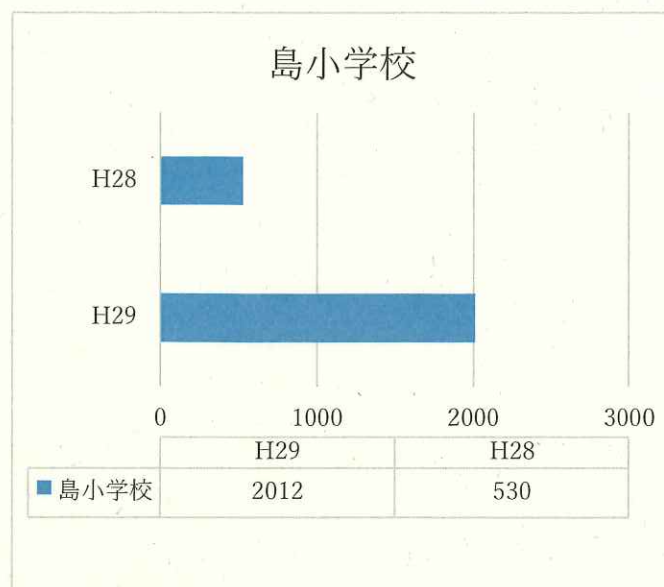
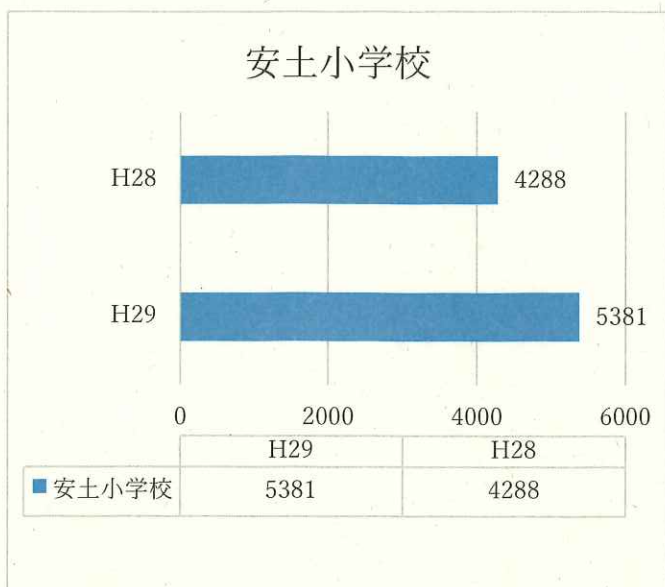
目標年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
学校司書の人数	0名	2名	3名	6名	8名（達成）

目 標

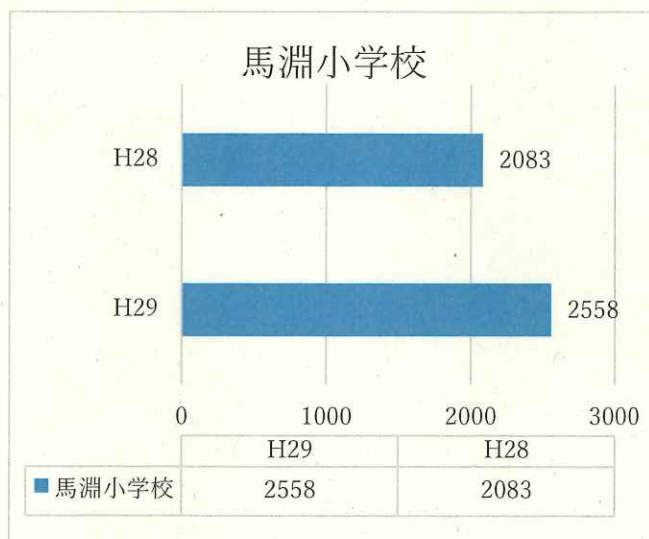
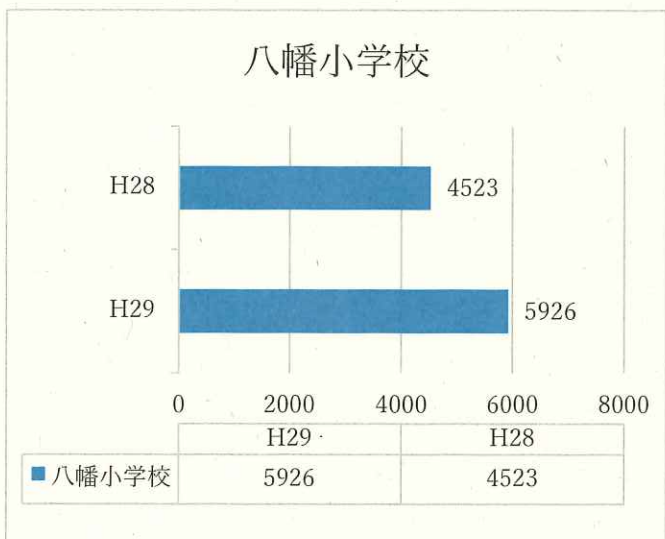


\*配置校を増やすことは、支援校においても、今年度の月1日程度から月4日程度に増え、より手厚い支援が可能になる。このことにより、近江八幡市全体の図書館教育が充実し、子どもたちの読書環境や学習環境が一層整うことが期待できる。

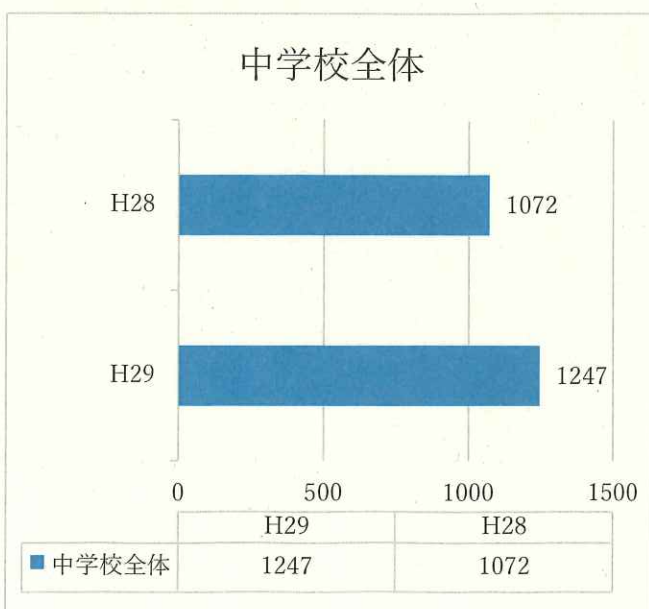
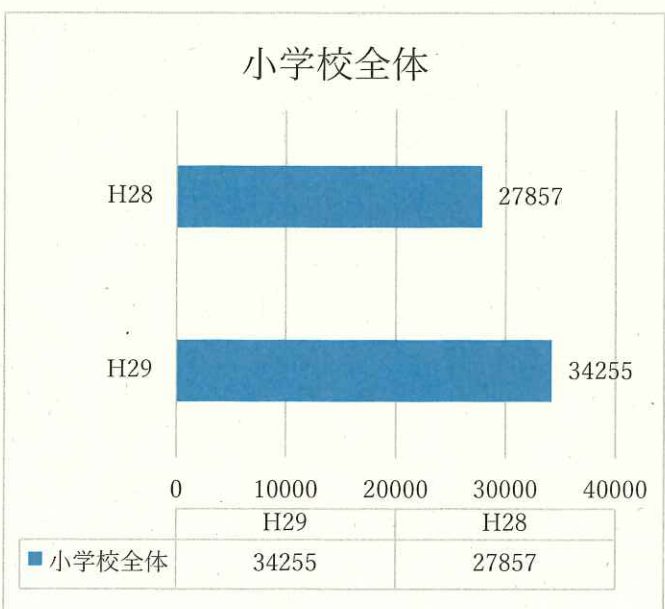
(資料①-1) 前年度比較 貸し出し冊数 (5月～9月) (H29年度新規司書配置校)



(資料①-2) 前年度比較 貸出冊数 (5月～9月) (H28・29年度司書配置校)



(資料①-3) 前年度比較 貸出冊数 (5月～9月) (H28・29年度)



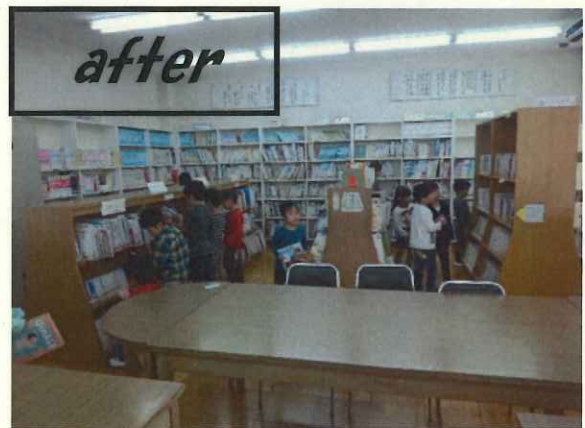
(資料②-1) 学校図書館の環境整備 (掲示物やコーナー展示等)



(資料②-2) 安土小学校の図書館環境整備



*before* →



*after*

リニューアル開始前のようす。

0~8類の棚に図書分類の見出しを入れたことで、図書を選びやすくなった。



*before* →



*after*

準備室がないため、低書架の後ろを物置として活用していた。

書架1つ分空いたため、広々とした空間ができた。